

団体名 晋作連 (下関市)

代表者名	三宅 俊明	団体の目的
構成員数	10人	・幕末維新で活躍した志士たちの業績を顕彰し、地域の歴史文化の発展に寄与する ・志士たちの活躍を学ぶことを契機として、「歴史の街下関」「維新発祥の地山口県」の価値を様認識し、次世代に継承する
設立	H25年12月	
問い合わせ先	☎090-8605-5701 (三宅)	

事業名 第2回晋作文化祭

- 事業の目的**
- ・高杉晋作を始めとした幕末の志士たちの活躍を顕彰する
 - ・幅広い層に働きかけるため、学びと娯楽のプログラムを組み合わせ楽しく学んでもらう

- 事業の内容**
- ・第2回晋作文化祭の開催
日時：9月18日(月・祝) 13:00~16:30 場所：下関市民会館(下関市)
内容：落語二席(落楽一座)、劇団新波による演劇「幕末へGO!？」の公演、平松資朗氏による「晋作と龍馬と下関」講演、活弁士 麻生八咫氏による「チャップリンの移民」「坂本龍馬」の2本の無声映画の上映
参加者 212人

- 事業の成果**
- ・昨年よりも大幅に参加者が増え、広報周知がうまくできた。これにより当会の活動の知名度を上げることができた
 - ・落語や演劇をプログラムに組み込むことにより、参加者からは「退屈しなかった」との声をいただいた。より楽しく学びを提供できた
 - ・「坂本龍馬」と「下関」の関係について、あまり知られていなかった事実を知ることができた
 - ・若い層や家族連れにも参加していただけるよう、今後も継続して開催したい

活動現場レポート！ 第2回晋作文化祭 〈H29.9.18/下関市民会館〉

この日は県内から多くの方が参加され、落語や講演、演劇、活弁士による無声映画の上映と盛りだくさんな内容でした。歴史の「学び」と「娯楽」が融合し、様々なアプローチから幕末の志士たちについて学び、感じることができるよう工夫されており、会場には賑やかなたくさんの幟を立てられ、下関市の歴史関連の書籍も並べられていました。幕間の休憩時には、参加者が興味深く手に取っていました。

また、運営については、下関の歴史や文化を啓発する団体(下関映画祭実行委員会、田中絹代メモリアル協会、下関歴史研究所)の会員が活躍され、受付や誘導だけでなく、歴史について解説されている姿も見られました。

様々な団体と協働しながら、今後も郷土の偉人や歴史について楽しく、分かりやすく啓発していただきたいです。



落語の公演



坂本龍馬と下関の関係について講演